

< 中西地区 >

	意見	回答	担当 委員会
1	<道の駅について> 市長は所信表明において道の駅をつくるという話だったが、今は場所がないという理由で作らない、防災公園をつくるという方向へ変わっていると聞く。 ファクトリーパークに山陰道のインターができるということで交通の便もよくなる。 ファクトリーパークに未使用の土地も多いことから、そこに道の駅をつくったらどうかという意見もある。	全国の道の駅を調べているが、なかなかうまくいっていないところが多い。 浜田市もずいぶん人が減っている。市長もそういったところを一番気にしているのではないかと思う。執行部に伝え回答する。 【執行部回答：政策企画課】 益田市内の山陰道は、事業が着実に進捗している状況であり、山陰道を活用した賑わい創出に関して、市も検討を行っている。検討時に行った調査では、賑わい創出に加え、防災体制を高めていく視点も持ちながら調査を行った。その調査結果として、災害に強いまちづくりが本市の喫緊の課題であることを認識した。この課題に対応するため、災害リスクの高い地域における一次避難が可能で、さらに高台への二次避難のルートが確保される防災公園の整備を優先することとし検討を行ってきた。「道の駅整備」については、防災公園整備後の状況を踏まえ、防災公園を活用した道の駅のあり方について、検討を行うこととしている。	総務文教
2	<道の駅について> 益田市にもアムスメロンやブドウ、パブリカなど特産品はたくさんある。やる前から諦めず、打って出るべきだ。	区画整理をする中で、道の駅については3か所候補があった。 国土交通省からは、道の駅をつくるのであれば、避難場所となるべき防災機能を伴ったものにするようにという話があり、区画整理している土地をと思っていたが、海拔が低いことから方向転換がはかられた。道の駅構想がなくなったわけではない。	経済建設
3	<道の駅について> 浜田市は市がずいぶん援助していると聞いている。長門市や多伎町などうまくいっているところもある。悪いところを見て益田市もだめだと判断するのはなく、防災を意識すれば、ファクトリーパークも立地的にはよいのではないか。	持続可能なものをどこにつくるか、ということになると思う。すぐここでやるやらないを回答できないが、意見を執行部に伝え回答する。 【執行部回答：政策企画課・都市整備課】 益田市内の山陰道は、その事業が着実に進捗している状況であり、山陰道を活用した賑わい創出に関して、市も検討を行っている。検討時に行った調査では、賑わい創出に加え、防災体制を高めていく視点も持ちながら調査を行った。その調査結果として、災害に強いまちづくりが本市の喫緊の課題であることを認識した。この課題に対応するため、災害リスクの高い地域における一次避難が可能で、さらに高台への二次避難のルートが確保される防災公園の整備を優先することとし検討を行ってきた。「道の駅整備」については、防災公園整備後の状況を踏まえ、防災公園を活用した道の駅のあり方について、検討を行うこととしている。	総務文教

4	<企業誘致について> 自治会でファクトリーパークの環境維持をしてきた。3月の定例議会で市議会に対して陳情をおこなったが、賛成少数で否決となった。 企業11社、福祉的な事業所は入っていない。インターもできるということで、交通も充実する。なぜ不採択となったのかどのような議論があったのか。市はこれからどうする気なのか。	益田市の意見とはならないが、これまでの経過を話すと、益田市は以前、10年間大阪事務所に職員を派遣し、企業誘致を進めてきた。1日に100社、企業を訪問し誘致のお願いをしてきたとも聞く。決まって「高速道路に隣接するインターチェンジや国道がない」ことを理由に断られてきた。企業からすると、道路が整備されていないことは大きなデメリットとなっていた。農免道路があるが、企業からすると農免という名前では相手にしてくれないという声もある。山陰道もつながる計画となり、インターチェンジもできる。これから実現すれば、企業も入ってくるのではないかと思う。江津市がいい例。そういう意味ではこれからである。	経済建設
5	<企業誘致について> 企業誘致課もなくなり、企業誘致のために市はいったい何をしているのか。草も生えるがなかなか刈らない。工業用水の課題もある。	意見を市に伝える。 【執行部回答：産業支援センター】 ・引き続き島根県とも連携して効率的、効果的な誘致活動を行っていく。 ・草刈り等の環境整備についても、引き続き管理者である島根県、島根県土地開発公社及び市関係部署（土木課、農林水産課、産業支援センター）が十分調整を行った上で維持管理を行っていく。 ・工業団地に工業用水設備は未整備で、上水道を利用しておいるが、今後も安定供給につとめる。	経済建設
6	<道の駅について> 山陰道の話があった。民主党政権時、コンクリートから人へという方向性も示されていたが、いまいち理解しかねる部分もあった。大規模災害、防災のことを考えると一刻も早く整備が必要と考える。市議会としても積極的に推進していただきたい。	意見として承る。	経済建設
7	<太陽光発電に係る補助について> 電気代も高くなっている。太陽光発電を付けるということも検討している。電気料金も安くなるかと。原発のこともあって、太陽光を進めていくことは大切だと思っている。自治体によっては設置が進むよう、補助があるところもあるが、益田市はない。議会でも補助が出るように進めてほしい。	東京都などでは、太陽光で作った電気を売電するのではなく、蓄電し、自分の家で使うという考え方で補助を出している。そういう進め方をすべきだと思う。	総務文教